#09-49

(モルドバの報道をもとに作成) 平成21年12月8日 在ウクライナ大使館

#### A.主な動き

#### 1.内政

#### 憲法改正

- ·1日、ギンプ大統領代行(国会議長)が憲法改正のための 特別委員会を組織する大統領令に署名。
- ·2日、ルプ民主党党首は、憲法の全体的な改正には反対と 発言。

#### 大統領選挙

·政治家信任率

- ・30日、タナセ自由民主党第一副党首は、ルプ民主党党首による共産党への提案は事態を煽るだけであり、「欧州統合のための同盟」の他の政党は合意していないと発言。
- ・3日、ルプ民主党党首は大統領選挙へ候補登録。他に候補者登録はなく、7日の大統領選挙は候補者1名で実施。 その他
- ・4日、民主党と社会民主党は、両党の統一を発表。 世論調査

[社会調査マーケティングセンターCBS-AXA、IDSI " Viitorul"]

- ・次の日曜日に議会選挙が行われた場合の政党支持率 共産党:47.14%、民主党:14%、自由民主党:11%、民 主党:10%、「我々のモルドバ」同盟:2%、不明:19%
- ルプ民主党党首:16.3%、ヴォローニン前大統領:15.8%
- ・大統領は国民直接投票で選出すべき: 74%、
- ・次週に大統領選挙が(直接投票で)実施された場合の支持 率

ルプ民主党党首:約33%、ヴォローニン前大統領:18%、 グレチャニ前首相:10%、フィラト首相:6%

- ·期限前議会選挙実施に反対:56%
- ・期限前議会選挙が実施された場合の支持率 共産党:33%、「欧州統合のための同盟:35%
- ・調査は11月2日から11日にかけ、12地域で1,085人を対象に実施。

### 2.沿ドニエストル

・2日、OSCE外相会議は、ロシア軍の沿ドニエストル地域からの撤退を求めるモルドバに関する地域決議を採択できず。NATOメンバー27ヶ国は、CFE(Conventional Forces in Europe)にかかる合意の批准をロシア軍のモルドバからの撤退後に実施するとの立場を確認。モルドバ、ウクライナ、グルジア等はこの確認声明に参加。

#### 3 . 経済

·30日、EBRD はモルドバの製油会社 Floarea Soarelui 社に

対して、製造改善及び輸出増加のために1500万ドルの融 資を提供。

- ・2日、EU は水部門の予算援助として1500万ユーロの第一トランシェを実施。水部門において2009年から2012年の間に4500万ユーロの援助がなされる予定。
- ・3日、コサルチウク農業食品産業大臣は、2010年2月1日からの肉市場の自由化に備え、WTOに対し肉の輸入関税を20%プラス200ユーロから20%プラス400-450ユーロに上昇させる許可を要請するつもりと発表。

#### 4. 外政

28日、ウクライナ・モルドバ国境画定協議(キエフ)・ウクライナ側からはエリセエフ外務次官、モルドバからはポポフ外務次官が参加し、沿ドニエストル地域部分の国境画定開始で合意。

#### 5 . 防衛

NATO

・30日、レアンカ副首相兼外務・欧州統合大臣は、モルドバ ・NATO個別パートナーシップ行動計画(IPAP)実施の ための新構成国家委員会の初回ミーティングにおいて、モ ルドバ共和国の国家安全保障国防分野は欧州大西洋標準 に従って再構築されるべきであると発言。

沿ドニエストル安全保障地帯における兵士の自殺・30日、国防省プレス・サービスは、先週末、1991年生まれの徴集兵イオン・ルスナクが沿ドニエストル安全保障地帯のモルドバ平和維持大隊において勤務中、マシンガンを心臓に発射し自殺したと発表。

- ・30日、モルドバ軍参謀本部は、本件の他殺の可能性を否定するとともに、事件の調査はまもなく完遂し、軍検察当局は解剖後結論を下すであろうと付言。
- ・1日、沿ドニエストル合同委員会(JCC)沿ドニエストル側代表団は、モルドバ当局がモルドバの平和監視者の自殺を隠そうとしていると非難するとともに、モルドバ側は調査開始前に本事件を軍オブザーバーに知らせる必要があったと考えると発言。

#### 6. 二国間関係

- 4日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「沿ドニエストル隣接地域クリウレニ地区における医療環境改善計画」G/C署名式
- ・本件では、沿ドニエストル地域との境界に位置する「クリウレニ地区病院」に対して医療機材(超音波診断装置、上部消化管用ファイバースコープほか)総額80,697米ドルを供与。本件はモルドバにおける草の根スキーム6件目の案件。

# B.その他の動き

## 11/30 (月)

・スウェド銀行はキシナウの出張所の清算を決定。

12/1 (火)

・13教育施設が新型インフルエンザのため7日間活動を停止。

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と標記しています。 (了)